☆大会の基本方針

- ・1 会場(2 面分)に 4 チーム以上は同時に集まらないように大会を運営する。したがって、午前に試合を行うチームと、午後に試合を行うチームに分かれる。
- ・午前の代表者会議は8:25、午後の代表者会議は12:30とする。
- ・ボール消毒、マスク着用などの感染症予防策はこれまでどおり実施する。
- ・コート内の選手のみマスクを外してもよい。
- ・大会運営上やむを得ない場合を除き、会場内で昼食はとらない。
- ・1日目の試合結果により、1位チームは1位トーナメントへ、2位のチームは2位トーナメントへ進む。 シード順に関しては勝ち上がったチームがそのシードを引き継ぐものとする。ただし、大会運営に関しては、 新型コロナウイルス感染症対応のための試合運営に伴うものとし、通常に戻ったときの大会形式はこの限りで はない。

☆組み合わせについて

- ・出場チームが32チームであるため、1日目の組み合わせは4チームトーナメントを8個とする。
- ・1日目の敗者戦は、行わない。
- ・前回大会の1位トーナメントの結果でシード順を決める。

1富士見 2三島南 3、4沼津西 沼津商

5、6、7、8 韮山 富士宮西 伊東・伊東商業 田方農 9 富士市立

・前回大会の2位トーナメントのチームは前回1位トーナメントの

チームと一回戦で対戦しない。

- ・前回大会の2位トーナメントのチームは 日大三島 星陵 富士宮東 松崎 市立沼津 小山 裾野 沼津東・沼津中央 御殿場南 であるが、富士宮東が棄権、沼津東・沼津中央は合同チームのため、シード権を失う。
- ・9番目シードの富士市立は、5、6、7、8シードが出場する4チームトーナメントの反対側に入る。これについては抽選により決定した。
- ・2日目は1位トーナメントを各会場で午前に、2位トーナメントを各会場で午後に行う。ただし、各トーナメントの決勝戦は行わず、各会場での順位とする。
- ・2日目のトーナメントは会場、時間の関係で当日の朝に抽選ができないため、役員の抽選により、割り当てた。

☆競技運営について

※今回の大会では、前回の大会と異なる部分があります。必ず確認してください。

1 試合運営について

- (1)各試合の前に 40 分間の練習タイムを設ける。(事前の設 定時刻を過ぎている場合は、前の試合が終了したら自動的に 30 分間の練習タイムに入る。)但し 30 分間の練習タイムに練習ができるのは、次の試合が当該日における 1 試合目のチームのみとする。
- (2) 試合を行う両チームがともに当該日における 2 試合目以降の試合となる場合は、30 分間の練習タ イムを設けず、5 分間の合同練習のみとする。但し、同一チームが続いて試合をする場合は、30 分 間の休息タイムをとる。この場合、5 分間の合同練習タイムは 30 分に含むものとする。休息タイム 中に練習を行うことは可能であるが、熱中症のリスクを十分考慮し、休息を優先させるものとする。
- (3)選手のエントリーは、JVAの個人登録の方式に則り、大会参加申し込み時に提出されたメンバーとする。ただし、今大会についてはこの限りではない。
- (4) 構成メンバー表の提出は、以下の通りとし、提出先は本部とする。
 - ・1回戦第1試合については、代表者会議終了後、直ちに。
 - ・1回戦第2試合以降については、前の試合の終了後、直ちに。
- (5) チーム役員の変更は、所定の変更届を大会委員長に提出する。また、やむをえない場合の変更は、 大会委員長に申し出て了承を得る。
- (6)マネージャーの変更は生徒間であれば自由とする。
- (7) 選手は同一のユニフォーム(背番号 $1 \sim 18$ を使用)とする。リベロについては、他の選手と明らかに異なるユニフォームとする。
- (8) チーム役員は同一の服装でなくてもよい。
- (9) <u>引率者は審判着、コルクのないホイッスルを用意する。(主審、副審はマスク着用の元、ホイッスルで行</u> う。ただし、場合によっては電子ホイッスルで行うこともある。)
- (10) 監督、コーチ、マネージャーは、それぞれ既定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ま しい)に付けること。
- (11) ワイピングについては各チームでタオルを用意し、コート内の選手がワイピングを行う。
- (12) 試合間、セット間の換気を実施する。
- (13) 各リーグの 1 位は 2 日目の 1 位リーグ、2 位は 2 位リーグに進む。
- (14) フロア(ベンチ入り選手)以外の応援はマスク着用に限り許可する。 但し、会場規模や感染症拡大状況により、フロア内(ベンチ入り選手を含む)での声援を禁止する場合もある。

2 日程について

- (1) 開会式及び閉会式は実施しない。
- (2) 大会全日程を通し、出場全チームによる朝の合同練習は行わない。
- (3) 1・2日目の日程・会場施設への立ち入りは、8時00分以降とする。
 - ・体育館の開館(第1試合チームのフロアでの練習開始)は、8時25分とする。
 - ・代表者会議は午前の試合のチームは8時25分、午後の試合のチームは12時30分とする。試合を行う全チームの代表者が参加すること。
 - ・練習タイム、合同練習、試合開始の時刻設定は次のとおりである。

※ ただし試合開始時刻はコイントスを 行う時刻とする。

1日目

第1試合:8時25分(合同練習)、9時05分(試合開始)

第2試合:9時45分(合同練習)、10時25分(試合開始)

第3試合:第2試合終了後、30分の休息タイム(合同練習含む)ののち、試合開始

第4試合:12時30分(合同練習)、13時10分(試合開始)

第5試合:13時50分(合同練習)、14時30分(試合開始)

第6試合:第5試合終了後、30分の休息タイム(合同練習含む)ののち、試合開始

3 運営上の注意

・本大会は無観客試合で行う。

- ・会場立ち入りは各チーム、顧問、コーチ、マネージャー(教職員の場合)、ビデオ撮影担当の保護者 1名(ビブス着用)のみとし、駐車場の使用も上記の者のみとする。各校番号が割り振られた駐車 券を必ず提示すること。(駐車券の枚数は各会場の指示に従ってください。)
- ・各チームで消毒液を持参し試合間、セット間、タイムアウト間など消毒を徹底すること。
- ・試合がない時間はマスクの着用を徹底すること。
- ・会場校の駐車場係として会場校保護者5名に依頼する。ただし、試合の観戦はできない。
- ・県のホームページに掲載されている感染症予防対策ガイドラインを必ずご確認ください。
- ・試合球は、モルテンとする。
- ・試合動画の扱いについては教育的観点より個人情報の保護などに十分に留意し、不特定多数が視聴 できるような SNS、ウェブサイトへのアップロードは禁止する。
- ・大会期間中にチーム内から発熱、咳等の感染症の症状がある者が出た場合、コロナ感染に関わらず、棄権とする。

4 審判上の注意

- ・ルールについては、令和3年度日本バレーボール協会制定の6人制競技規則による。
- ・審判については、2日間とも審判長の指示に従って下さい。
- ・第1試合についての補助役員は第2試合の両チームが行うものとする。その後の試合については 前の試合 の敗者チームが補助役員を担当する。
- ・主審、副審については、同じブロックの試合を行っていないチームの担当となりますので、試合終了後も帰らずにご協力をお願いたします。審判長の指示に従ってください。

5 会場使用上の注意

- ・貴重品の管理については、各チームの責任で十分注意すること。
- ・会場使用については、それぞれの利用規定を遵守すること。特にゴミ類はすべて持ち帰ること。 なお、施設・物品等の破損については弁償してもらうことを原則とする。

6提出物・健康調査一覧票(高体連別紙2)

- ・参加料 3000 円(合同チームは 1500 円ずつ)
- 健康調査票(高体連別紙3)←チームスタッフおよびビデオ撮影の保護者用
- ※ 参加同意書(高体連別紙1)については顧問の先生が保管してください。

7各チームがコロナ対策で用意するもの

- ・アルコール消毒液 ・マスク ・用具や使用した場所の消毒剤
- ・ゴミ袋 など
- 8その他・各チーム試合名板を持参してください。
 - ・役割分担については組み合わせ表を確認してください。